タに基づ 能性を探る

2012年 12月 7日[金]14:00~17:30

東北大学川内南キャンパス百周年記念会館川内萩ホール

近年、大学における教育・学習活動を組織的に運営し改善していく上で、データの役割が重要になってき ています。そのため、教育情報や学習成果のデータを収集し、意思決定や教育改善に活用する機関研究 (Institutional Research: IR) にスポットライトが当たっています。

本セミナーでは、日本において IR 活動の実践・研究を主導してきた講師をお招きし、最先端の経験を共有 します。どのようなデータをいかに収集・分析し、学内のどこに発信することで教育改善に結びつけてきた のか、そのコツを学びます。また、「データに基づく教育改善」に関わる人材に求められる知識や技能につ いても議論し、セミナー参加者がそれぞれの現場で教育改善を進める際の糸口を探っていきます。

プ グ ラ

趣旨説明

「研究と実践のインタラクション:

大規模学生調査研究と大学IRコンソーシアム」

山田 礼子 (同志社大学社会学部教育文化学科 教授)

「学びの実態の可視化-アプローチとフィードバック-」

鳥居 朋子(立命館大学教育開発推進機構 教授)

講演3

「データは何を語るか~学生の声を聴き,教学改善に活かすために~」

山田 剛史 (愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室 准教授)

討論

参加申込み方法 Webから申込みいただけます。 ※行事カレンダーからお進み下さい。

http://www.he.tohoku.ac.jp/ 東北大学高等教育開発推進センター 検索。

※Web申込み不可の場合は、氏名・所属・連絡先(e-mail)を明記の上、pffp_office@he.tohoku.ac.jpまでお申込みください。

東北大学高等教育開発推進センター 大学教育支援センター

TEL.022-795-4471 Email.pffp_office@he.tohoku.ac.jp



C A 主催 東北大学高等教育開発推進センター H E Center for the Advancement of Higher Education TOHOKU UNIVERSITY